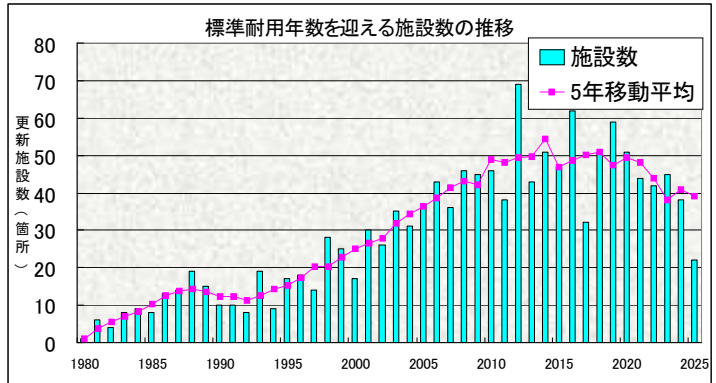
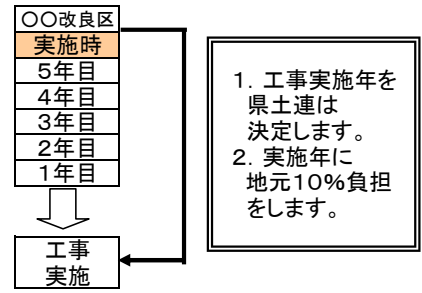
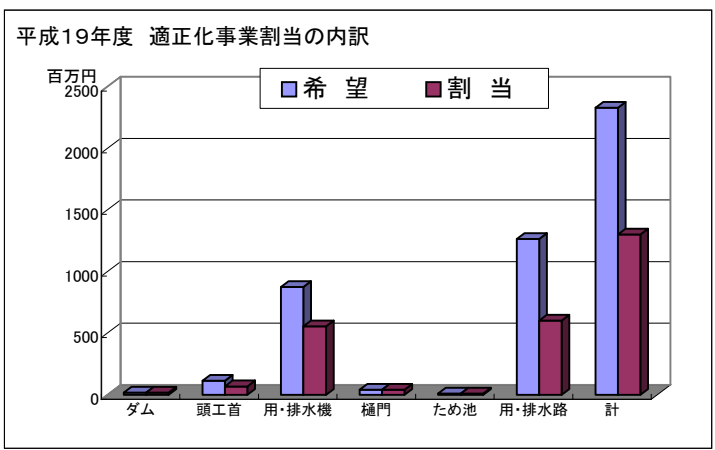
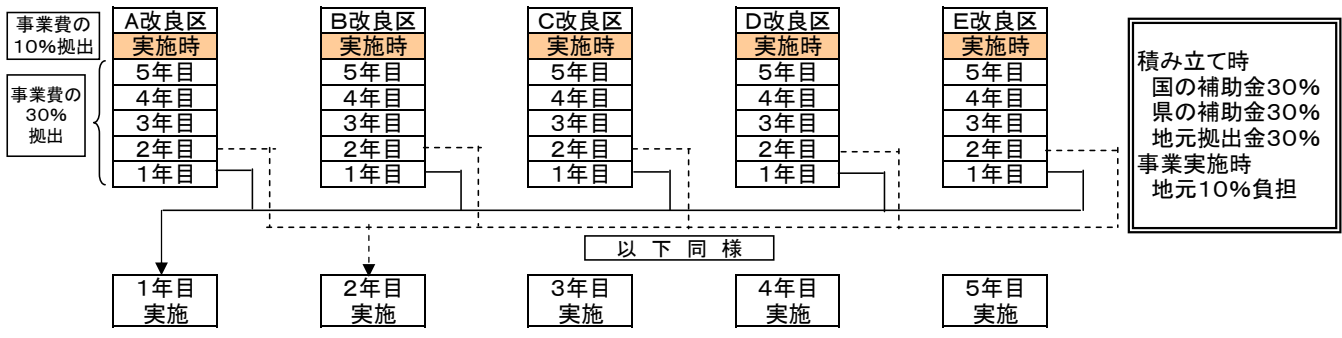


土地改良施設維持管理適正化事業は、昭和52年～現在(平成19年)まで 30年間の事業実施経歴がある人気の事業です。

土地改良施設の維持管理を行うには
 ① 電気料、油代あるいは管理人の賃金などのように毎年恒常にかかる費用
 ② ポンプ、モーターのオーバーホール、ゲートの塗装、用排水路の浚渫、機械等の部品の交換などのように数年に1回行うような施設の整備補修にかかる費用が必要となります。

目的
 ②のように「数年に1回行うような施設の整備補修」に対して助成する制度です。
 事業の仕組み
 一般の補助事業の仕組みとは異なり、**頼母子講**のように先ず「適正化事業」に加入し、向こう5年間に整備補修等に必要な経費の一部を**5年間均等に毎年積み立て**、その積み立て期間内の定められた年度に事業を行います。



平成14年度新潟県調べ(平成13年度時点)
 施設数: ダム、用排水機場等 554か所 = 554施設
 用排水路 2,717km = 1,237施設(路線)